

市 議 会 報 告

発行者：後援会会長 水野初彦 / 後援会事務所 稲沢市平野町2-8 電話 32-7199

ののべ尚昭経過報告

会員の皆様

暑中お見舞い

申し上げます

- 1月 4日 ののべ尚昭後援会新年交流会
- 9日 合併協議会（第7回）
- 10日 消防出初め式
土光杯全日本学生弁論大会OB会（サンケイ会館）
- 15日 新年賀詞交歓会・代表者会議
会派予算説明会
- 19日 監査（定期監査）
- 23日 監査（例月書類検査）
- 26日 監査（例月出納検査・定期監査）
- 27～29日 尾張新都クラブ政務調査
（山口県光市・広島県呉市・広島修道大学新図書館）
- 31日 合併協議会（第8回：新市名決定・稲沢市）

- 2月 6日 稲沢中島広域事務組合協議会
- 10日 祖父江町議会選挙応援
- 11日 横地区総会
- 12日 祖父江町議会選挙応援
- 14日 政界復帰を祝う会
（名古屋マリオットアソシアホテル）
- 16日 東海若手市議会議員の会研修会（四日市市）
- 18日 監査（定期監査）
- 19日 委員協議会（総務委員会）
- 20日 監査（定期監査）
- 21日 全国若手市議会議員の会役員会（大阪市）
- 22日 川村幸康議員（四日市市）新春交歓会激励
- 23日 市民病院建設特別委員会
- 24日 議員総会・議員研修会
- 25日 監査（例月書類検査）土地開発公社理事会
- 26日 監査（例月出納検査・講評）

- 3月 1日 個人視察（島根県津和野町：中島町長訪問）
安野美術館、なごみの里見学
- 2～24日 定例議会
- 7日 平野町婦人会総会
- 9日 稲西中卒業式
ののべ尚昭を囲む会
- 13日 合併協議会（第9回）
- 14日 平野区総会
- 15日 愛知文教女子短期大学卒業式
- 16日 新聞社取材（新建新聞社）
- 18日 桜木区陳情
- 19日 稲西小卒業式
- 21日 梅檀保育園創立80周年記念式典
桜木区生産組合総会
- 25日 監査（例月書類検査）
- 26日 監査（例月出納検査）
- 27日 五郷区長会
- 29日 稲沢中島広域事務組合定例会
- 30日 第二大和の里ユニットケア棟竣工式
合併協議会（10回）
- 31～5日 バクグラデシュ訪問（ボランティア医療活動）
国立（仮称）東西医科大学副学長・同附属病院
副院長就任決定



暑い夏がやって来ました。後援会の皆様におかれましては元気に初夏をお過ごしのことと思います。私もこの暑さを吹き飛ばして、稲沢市の発展に少しでも貢献できるように頑張っております。

改革を訴え小泉政権が誕生し、早3年が経ちました。国会が年金問題で混乱し、イラク情勢も悪化をたどる中、参議院選挙が始まりました。国民の皆様はどのような審判を下すのでしょうか。相変わらず、国会での議論は年金未納問題や閣僚の失言問題など疑惑やスキャンダルのオンパレードです。それらを追求すれば、あたかも国会で仕事をしているかのように錯覚をしている国会議員が多いと感じます。追求も大切ですが、同時に重要な問題も議論すべきです。そんな状況の中で影響をうけなければいけない地方行政や地方議会は迷惑なものです。

今こそ地方がしっかりしなければならないと思います。我が稲沢市は来年の4月1日にいよいよ祖父江町、平和町と合併することになりました。13万7千人の新稲沢市が誕生します。新市誕生に向け、今後とも改革意欲を持ち、地域活性化のため全力で頑張っております。会員の皆様の変らぬご支援とご理解をよろしくお願い致します。

市議会議員 野々部尚昭



- 4月6日 愛知文教女子短期大学入学式
- 12日 議員総会・臨時議会
- 21日 稲沢地区区長会
土地開発公社理事会
- 23日 監査（例月書類検査）
- 26日 監査（例月出納検査）
- 27日 後援会ゴルフコンペ
- 28日 愛知県都市監査委員会定期総会（刈谷市）
- 5月22日 稲西小地区子ども会ソフトドッジボール大会
- 24日 ホセイン医師来稲
（バングラデシュ：あいち病院院長）
- 25日 監査（例月書類検査）
東海若手市議会議員の会研修会（豊橋市）
- 26日 委員協議会（総務委員会）
- 27日 静岡県議会議員補欠選挙応援
（山田誠静岡市議）
- 29日 稲西小地区体育振興会懇親会
- 30日 稲沢市消防操法大会
- 31日 議員総会、土地開発公社理事会

- 6月1日 1市2町合併調印式
- 5日 NPO政策研究所総会（大阪市）
- 7日 定例議会（開会）
- 23日 閉会
- 11日 稲沢遊技業組合定例会
- 16日 名市大付属病院訪問（医療器具支援活動）
- 21日 新聞社取材（新建新聞社）
- 25日 監査（例月書類検査・決算審査）
- 26日 参議院選挙応援
（神取忍候補：比例区・自民党）
- 27日 桜木区虫祭り
- 28日 稲沢中島広域事務組合臨時会
監査（基金審査）
- 29日 ののべ尚昭を囲む会

議 会 活 動 報 告

3月定例議会 [ののべ尚昭質問]

今回の傍聴者数

20名

市長の施政方針について

～ 市長のリーダーシップについて ～

【現状】 市長の政治姿勢

常に国や県の制度を活用しながら行政を進める。一方、制度がないものは実行しない。
⇒ これではあくまでも国や県の言いなりで、地方の特色やアイデンティティが生まれないのではないか。

制度の調査研究

今の稲沢市の行政は「国や県の補助金メニューの制度」を調査研究することに重きをおいている。⇒ むしろ、「自治体独自の制度」を調査研究することに力を注ぐべきではないのか。



施政方針の中で「制度の調査研究」と冒頭に述べている。制度の調査研究とは国や県から補助金を獲得するための制度を調査研究する事なのか。また、今までとは違って具体的にどのような調査研究をしていくのか。

私はむしろ制度を自分たちで創る調査研究が必要だと思うが、もしそのような意気込みであれば今までの行政運営の考え方とかなり価値観を変えないとそのような発想は生まれないと思うが、何か方策は考えているのか。

